



横浜市立大学附属2病院の 概要について

横浜市立大学附属病院長 相原道子

横浜市立大学附属病院



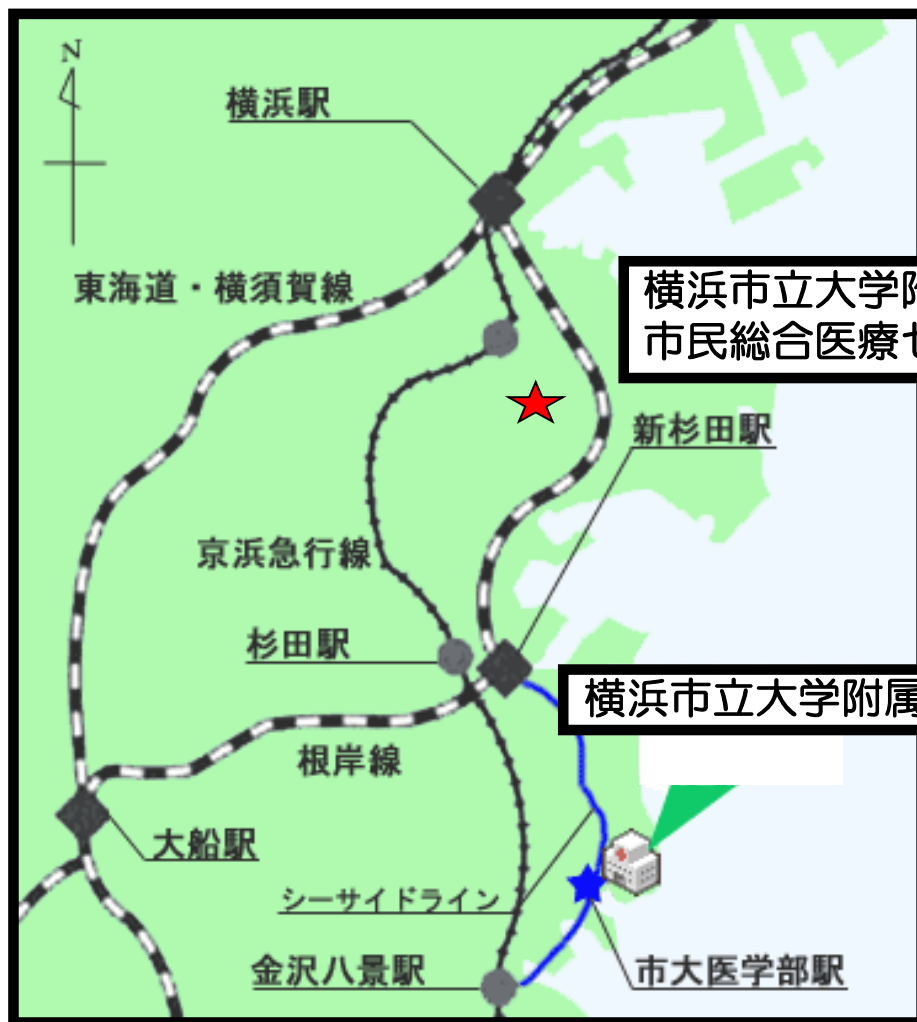
平成3年(1991年)金沢区に開院

横浜市立大学附属 市民総合医療センター

平成12年(2000年)1月南区に開院



横浜市立大学附属2病院の所在地



横浜市立大学附属
市民総合医療センター



横浜市立大学附属病院

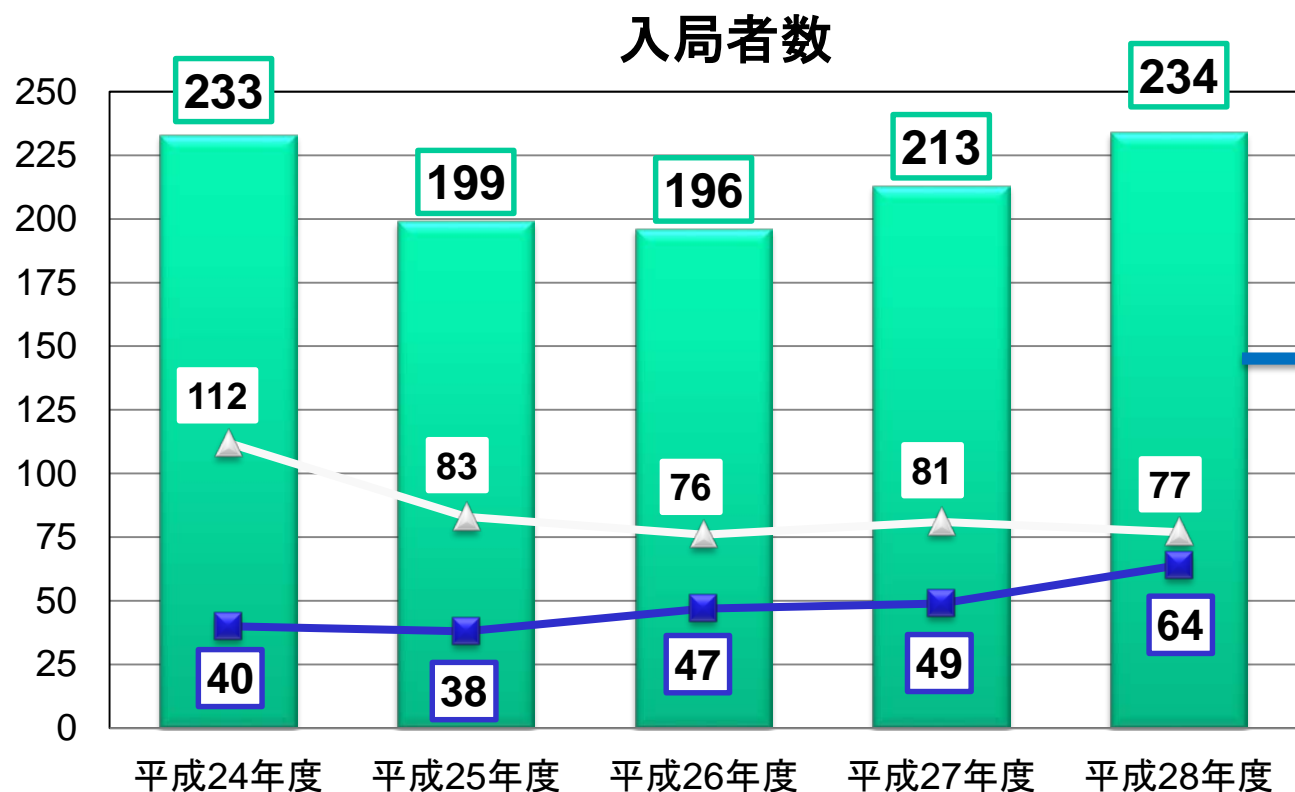


公立大学附属病院としての役割

- 1 **高度医療・政策医療**: 市民医療の「最後の砦」であると共に
広く県内外の重症・難治性疾患患者の治療にあたる
- 2 **人材育成**: 将来を担う優秀な医師・看護師の育成
市域・県域を支える「医療人材バンク」としての役割
- 3 **臨床研究の推進**: 神奈川県臨床研究の中心

臨床系教室の新規入局者数

200～230名が毎年安定的に入局！



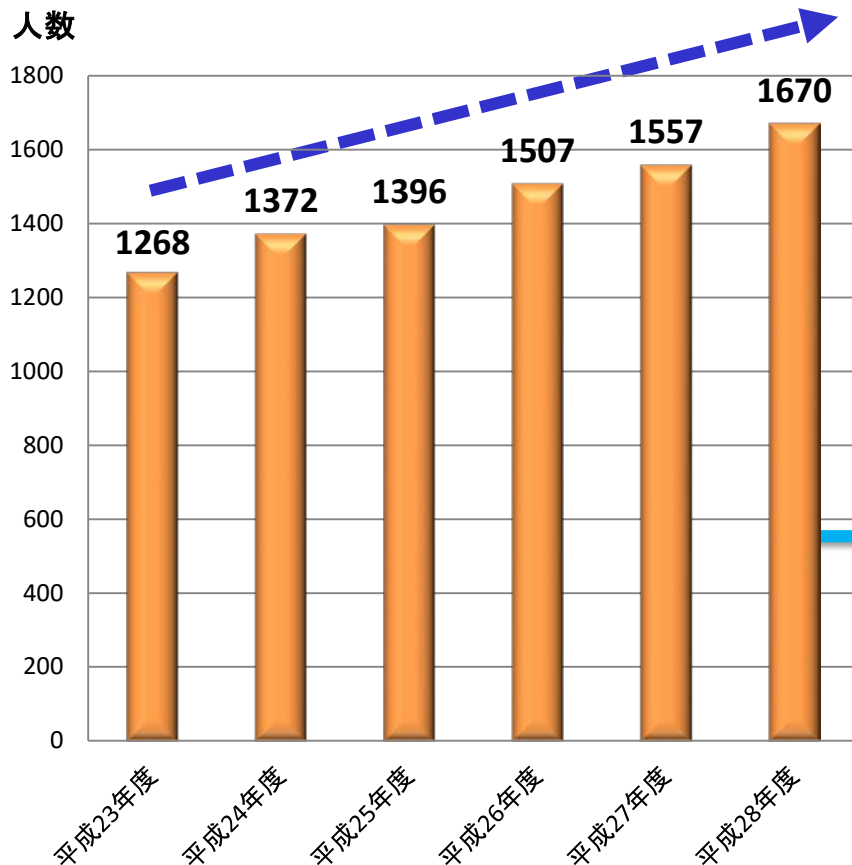
■ 入局者総数 ■ 市大卒業者 ▲ 神奈川県出身者

H28年度実績

67%: 県外出身
73%: 他大学卒

臨床系教室の派遣医師数の実績

H23⇒H28年で402名(32%)の右肩
上がりの派遣人数増！



H28年度実績

	人数 (%)
横浜市	890 (53)
神奈川県	651 (39)
その他	129 (8)

1541名(92%) が県内！

附属病院

病床数 : 674床

一般 612床

(ICU8床、HCU8床、CCU4床、

NICU9床、ACU6床、無菌室5床を含む)

精神 26床

結核 16床

臨床試験専用病床 20床

診療科数 : 29

血液・リウマチ・感染症内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓・高血圧内科、消化器内科、内分泌・糖尿病内科、神経内科、脳卒中科、精神科、小児科、一般外科、心臓血管外科・小児循環器、消化器・肝移植外科、臨床腫瘍科・乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、脳神経外科、リハビリテーション科、形成外科、児童精神科、病理診断科、救急科



認定・指定等(附属病院)

- ・災害拠点病院(平成10年)
- ・特定機能病院(平成13年)
- ・地域周産期母子医療センター(平成17年)
- ・地域がん診療連携拠点病院(平成19年)
- ・神奈川県エイズ治療中核拠点病院(平成19年)
- ・赤ちゃんにやさしい病院(平成20年)
- ・ISO15189:2012基準認定施設(臨床検査部、輸血・細胞治療部)(平成22年)
- ・病院機能評価Ver.6.0(平成24年1月21日)
- ・横浜市認知症疾患医療センター(平成25年)
- ・神奈川DMAT指定病院(平成26年)
- ・横浜市小児がん連携病院(平成27年)
- ・神奈川DMAT-L指定病院(平成28年)
- ・病院機能評価3rdG:Ver.1.1(受審:平成28年12月12～13日)

特徴：市内唯一の特定機能病院として高度先進医療に取り組む

特にがん診療と研究に重点

- ・先進医療推進事業
- ・ロボット支援手術、内視鏡手術などの高度な手術
- ・最新化学療法（分子標的薬など）
- ・がん遺伝子診断など

構成

常勤職員数: 1,294名

看護部

診療科

病院および医学部教員
指導診療医/シニアレジデント
初期研修医

事務部門

薬剤部

教育部門

臨床研修センター
シミュレーションセンター

中央部門

病理部
放射線部
手術部
臨床検査部
輸血・細胞治療部
集中治療部
緩和医療部
栄養部
遺伝子診療部
感染制御部
内視鏡センター
化学療法センター
血液浄化センター
医療情報部

研究部門

次世代臨床研究推進
センター(Y-NEXT)
先進医療推進センター

医療安全管理部門

医療の質向上センター

医師(教員)

258名

(医学部教員135名、病院教員123名)

指導診療医・シニアレジデント

171名

初期研修医

71名

看護師

708名

医療技術員

178名

事務員

79名

平成28年度診療実績(要覧より)

附属病院

- 外来患者数／日 : 1,874人
- 入院患者数／日 : 561人
- 病床利用率 : 85.8%
- 平均在院日数 : 14.7日
- 手術件数 : 5,927件
- 紹介率 : 91.4%
- 逆紹介率 : 69.7%

手術実績

年間手術件数



高度医療

- ・ロボット支援手術(ダヴィンチ)
泌尿器科
産婦人科
一般外科
消化器・肝移植外科
- ・内視鏡手術

市民総合医療センター

病床数：726床(救急病床47床)

疾患別センター数：10

高度救命救急センター

総合周産期母子医療センター

リウマチ膠原病センター

炎症性腸疾患(IBD)センター

精神医療センター、心臓血管センター、消化器病センター

呼吸器病センター、小児総合医療センター、生殖医療センター

専門診療科数：20

一般内科、血液内科、腎臓・高血圧内科、内分泌・糖尿病内科、神経内科、乳腺・甲状腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器・腎移植科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科・口腔外科・矯正歯科、麻酔科、脳神経外科、リハビリテーション科、形成外科、病理診断科、臨床検査科



認定・指定等(センター病院)

- ・災害拠点病院(平成8年11月30日指定)
- ・神奈川県内エイズ中心的受入病院(平成10年1月5日指定)
- ・臓器提供施設(平成10年6月26日指定)
- ・神奈川県精神科救急医療基幹施設(平成12年1月指定)
- ・神奈川県周産期救急基幹施設(平成12年1月指定)
- ・神奈川県難病治療研究センター(平成12年4月指定)
- ・高度救命救急センター(平成15年4月1日承認)
- ・WHO、ユニセフ「赤ちゃんにやさしい病院」(平成15年8月認定)
- ・日本医療機能評価機構(3rdG:Ver1.0)(平成26年4月19日認定)
- ・神奈川県総合周産期母子医療センター(平成19年6月1日指定)
- ・地域医療支援病院(平成19年9月26日承認)
- ・肝疾患診療連携拠点病院(平成20年4月1日指定)
- ・地域がん診療連携指定病院(平成26年8月6日指定)

特徴：高度救命救急センターを有する病院

救急医療に重点

三次救急、精神科救急、周産期救急を担当
心臓血管センター

その他

生殖医療

炎症性腸疾患

患者数の多いがんの手術

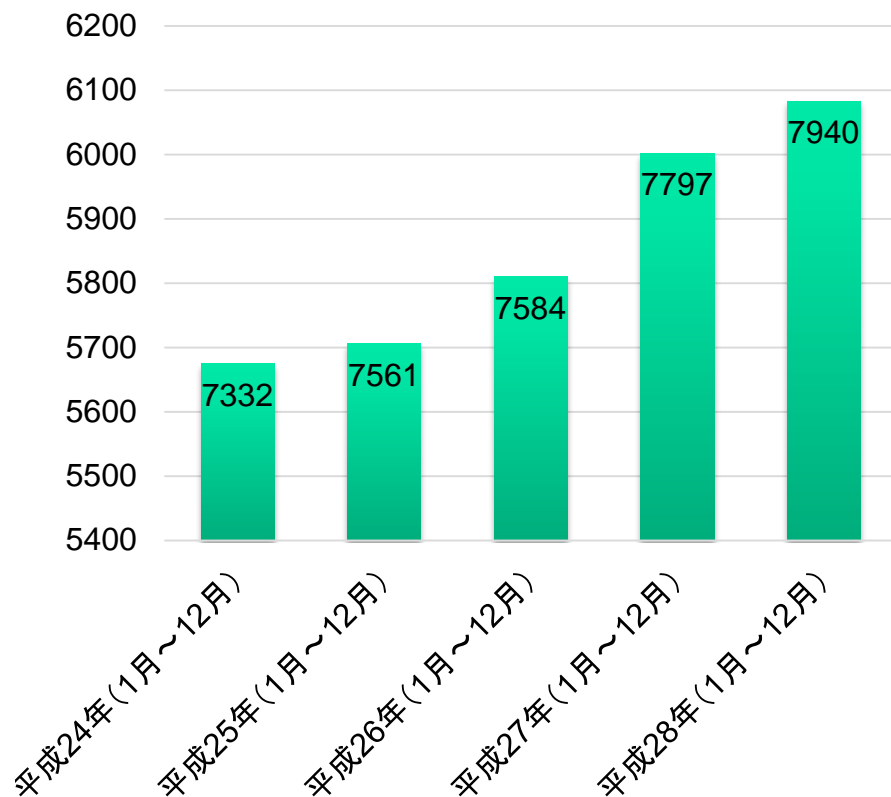
平成28年度診療実績(要覧より)

センター病院

- 外来患者数／日 : 1,949人
- 入院患者数／日 : 642人
- 病床利用率 : 88.5%
- 平均在院日数 : 12.8日
- 手術件数 : 7,877件
- 紹介率 : 85.5%
- 逆紹介率 : 76.3%

手術実績

年間手術件数



高度医療

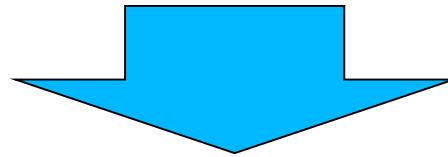
- 高度救命救急センター
(横浜市重症外傷センター)
- TAVI
(経カテーテル的大動脈
弁置換術)
心臓血管センター
(ハイブリット手術室)

臨床研究推進の取り組み

研究推進のための整備



臨床研究中核病院を目指す

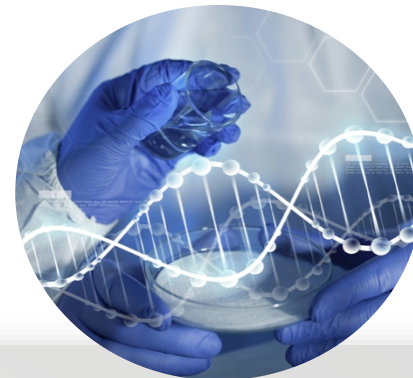


次世代臨床研究推進センター(Y-NEXT)の整備

- ・臨床研究中核病院の要件にあわせた職員増員
- ・企業治験の促進
- ・臨床研究支援体制(プロトコール支援ほか)の整備
- ・経済的に自立する運営の計画推進

臨床研究中核病院

承認に向けた取組



臨床研究中核病院

国際水準の臨床研究、医師主導治験の実施が可能な病院

優秀な人材や被験者の確保

製薬企業様からの治験の依頼増加を進める！



市民・国民の先進的医療の受診増加につながる

横浜臨床研究ネットワーク

治験をはじめとした臨床研究に関し、教育研修のセミナーの開催をはじめ、中央IRBの実施など附属2病院が主導的な役割を果たしています。


神奈川県内の 15病院と連携

2014年9月に立ち上げ

市大附属病院・附属市民総合医療センター
を中心とした

15の医療機関で構成し、
合計病床数：約**7800**床





平成29年度

院長としての方針

大学附属病院としての**矜持**を保ちつつ、**夢**のある
将来計画と**健全な経営**を目指す。

平成29年度

院長としての方針

大学附属病院としての**矜持**を保ちつつ、**夢**のある
将来計画と**健全な経営**を目指す。



必須！

高度先進医療と臨床研究の推進

よろしくお願い致します。



横浜市立大学附属病院



横浜市立大学附属
市民総合医療センター